

生徒会総務部だより

西中タイムズ

令和5年1月20日

第7号

文責 図書広報委員会

砂塚 綾稀

「福袋」について

皆さんこんにちは。図書広報委員長の砂塚綾稀です。

突然ですが本日(1月20日)から1月27日までの間、図書広報委員会で「福袋」というイベントを始めます。内容は袋の中に本を入れ、中身の見えない状態で貸し出すというものです。

袋は全部で11冊用意してあります。先着順です。どんな本が入っているのかは、袋の右上に書いてある図書委員が読んだ感想やどんなジャンルなのかなどのヒントが書かれていますので、そこを確認し、借りていただけるとうれしいです。

「福袋」を始める上で注意点があります。1つ目は、管理をしっかりしてほしいということです。中身が見えない状態で貸し出すので、バーコードを読み取ることができません。図書委員で貸し出し表を作りますが、万が一のために管理はしっかりとしてください。2つ目は、1人1冊までです。1人で2冊借りると借りられない人がでてきてしまいます。3つ目は、返却するときは袋に入れた状態で図書室に持ってきてください。本だけで返却されると中身が見えてしまうので、袋はなくさないようにしてください。

最近の中学生はあまり本を読まない人がとても多い印象です。本を読むことは国語の読解問題で役に立ちます。また、色々な物語を読むことで様々な視点からものを見ることができます。分厚い本を読むことは私も苦手です。ですが、そんな分厚い本にチャレンジすることも大切だと思います。本を読む面白さ、楽しさをこの機会に皆さんに知って欲しいと思います。

ぜひ「福袋」を借りに図書室に来てください。図書広報委員一同心よりお待ちしております。

